

表9 2001・2002年度 飛鳥藤原宮跡発掘調査部 発掘調査・立会調査一覧

調査回数	調査地区	遺 跡	調査期間	面 積	調査地	担当者	調査要因	掲載頁
(2001年度)								
117次	5AJF-L・M	藤原宮大極殿院	2001.10.9～2002.5.7	1700㎡	橿原市醍醐町	松村恵司 山下信一郎	学術調査	78
118次	5AJD-P・Q	藤原宮東南官衙地区	2001.10.29～2002.2.20	1830㎡	橿原市高殿町・別所町	花谷 浩	溜池改修	85
114-9次	5AJC-R	藤原宮東方官衙南地区	2002.2.12～2.19	90㎡	橿原市高殿町	小澤 毅	住宅建替	76
114-10次	5AJC-R	藤原宮東方官衙南地区	2002.2.26～3.4	22㎡	橿原市高殿町	小澤 毅	住宅建替	77
(2002年度)								
120次	5AJG-A・H	藤原宮朝堂院東第二堂北半部	2002.4.3～8.30	1125㎡	橿原市高殿町	市 大樹	学術調査	93
121次	5AMC-N・F他	山田道	2002.5.7～6.25	320㎡	明日香村奥山	小池伸彦	道路拡幅	111
122次	5AMD-R・Q	石神遺跡	2002.7.3～2003.1.24	600㎡	明日香村飛鳥	箱崎和久 石橋茂登	学術調査	114
123次	5AWH-R	藤原京右京八条一坊	2002.7.3～8.6	220㎡	橿原市上飛驒町	前岡孝彰	住宅建設	102
124次	5AJD-Q・R	藤原京左京六条二坊	2002.10.24～12.20	1100㎡	橿原市高殿町・別所町	小谷徳彦	溜池改修	85
125次	5AJG-B・J	藤原宮朝堂院東第二堂南半部	2003.1.8～4.14	970㎡	橿原市高殿町	渡辺丈彦	学術調査	74
126次	キトラ古墳2002-1次	キトラ古墳	2002.5.7～6.14	15㎡	明日香村阿部山	花谷 浩	史跡保存確認	6
	キトラ古墳2002-2次		2002.8.21～10.4	25㎡		官原晋一 (橿原考古学研究所) 相原嘉之 (明日香村教育委員会)		
119-1次	5BAS-K・L	飛鳥寺	2002.4.3～4.18	45㎡	明日香村飛鳥	西川雄大	住宅立替	106
119-2次	5AJD-P	藤原宮東南官衙地区	2002.4.3	14㎡	橿原市高殿町	前岡孝彰	水路改修	74
119-3次	5AMJ-P	古宮遺跡	2002.10.15～10.23	17㎡	明日香村豊浦	西口壽生	住宅増築	108
119-4次	5BAS-L・M・S・T	飛鳥寺	2002.12.9～12.18	41㎡	明日香村飛鳥	渡辺丈彦	住宅立替	109
119-5次	5AKH-A・5BKH-B	川原寺	2003.2.13～調査中	436㎡	明日香村川原	毛利光俊彦	史跡整備	74
119-6次	5AJF-K	藤原宮内裏地区	2003.3.18～3.19	15㎡	橿原市高殿町・醍醐町	前岡孝彰	史跡整備	74

表10 2002年度 飛鳥藤原宮跡発掘調査部 小規模調査等の概要

調査回数	遺 跡	調査の概要
125次	藤原宮朝堂院東第二堂南半部	小規模調査ではないが概要を記し、詳細は次年度に報告する。東門の存否および東第二堂の規模を確認することを目的として調査を実施した。その結果、第100・107・120次調査で確認した東面回廊の続きと、門の礎石掘付掘形9カ所ならびに東・西両雨落溝を検出した。また東第二堂では16カ所の礎石掘付掘形や造営溝を検出し、南端を確認した。これらのことから、東門は東面回廊のほぼ中央に取り付く八脚門で、桁行3間、梁行2間（柱間17尺等間）の規模をもち、従来知られている藤原宮宮城門に比較して一回り小さいことが判明した。東第二堂は梁行5間、桁行15間の規模であることが確定し、造営溝との関係から、梁行4間から5間に計画変更されたことが追認できた。
119-2次	藤原宮東南官衙地区	水路改修に伴う調査。第118次調査区の西北に隣接する。既設の水路掘形が地山にまで達していたため、遺構は残っていないかった。遺物も出土せず。
119-5次	川原寺	遊歩道等の整備に係る史跡の現状変更に伴う調査。川原寺大垣の北方の山麓に436㎡の南北に細長いトレンチを設定した。調査の結果、北側で瓦窯の灰原らしき炭層を、南側で金属等の加工に関わる工房の建物数棟と多量の瓦、土器、羽口などの遺物およびそれらを廃棄した土坑等を検出。年代は川原寺創建の7世紀後半から平安後期に及ぶと推定。詳細は次年度の紀要で報告する。
119-6次	藤原宮内裏地区	整備地の車止設置に係る小規模工事に伴う立会調査。掘削面が非常に浅く、工事の影響が遺構に及ばないことを確認して、調査を終了。

表11 2002年度 飛鳥藤原宮跡発掘調査部 現場班編成 ※総担当者

春	夏	秋	冬
安田龍太郎（考古第一） 小池伸彦（考古第二） 市 大樹（史料）※ 西川雄大 富永里菜（研修）	松村恵司（考古第二） 花谷 浩（考古第一） 箱崎和久（遺構）※ 前岡孝彰 奥村直紀（研修）	西口壽生（遺構）※ 小澤 毅（史料） 石橋茂登（考古第二） 小谷徳彦 富永里菜	毛利光俊彦（史料） 内田和伸（遺構） 渡辺丈彦（考古第一）※ 奥村直紀
総括：部長 田辺征夫	写真担当：井上直夫（考古第一）	保存科学：村上 隆（考古第二）	